



SDGsカードゲーム



名古屋市SDGs推進プラットフォーム「連携パートナー」に参画している東京海上日動火災保険株式会社様と協同で、SDGsカードゲーム研修「SDGs de 地方創生」を開催しました。

当社からは24名、東京海上様からは5名の合計29名で、架空の「まち」における住人として、ある人は住民、ある人は行政職員という2つの役割に分かれてチームを組み、SDGsを基にした自分達の志を形にしながら、12年間の地方創生プロジェクトに取り組むゲームで「人口」「経済」「環境」「暮らし」の4つの指標で表されるまちの状況を考えつつ、いかにして12年後も持続可能なまちとなるのかを目指しました。



ゲームの最終結果は、人口減少が進んだ暮らしにくいまちとなってしまいました。SDGsを世界規模から地域に置き換えることで**当事者意識を持ち新たな課題の発見や、自分たちで地域を変えられる可能性**を感じることができました。

(7/4開催@名古屋東京海上日動ビルディング)

カードゲームに参加して

今回の研修会で、SDGsで掲げる目標の達成が容易ではないことを、カードゲームを通じて学ぶことが出来ました。

難しい内容だと思っていましたが、ゲーム方式のため、楽しみながら学ぶことができたので良かったです。

今回初めてSDGs de 地方創生カードゲームに参加しました。ゲーム自体は難しいですが、たくさんの人の努力でまちが作られていくのだと知ることができSDGsを学ぶ良い機会となりました。次回も機会があればぜひ参加したいです。